



2014.10月市民アンケートより

——市民の思いしっかり受けとめ くらしを守るのはどの党、どの人

信用できない政治家が多いが、共産党は首尾一貫して、言っていることがブレない。
村久野・70代男性

年金生活の人は、税アップ、物価上昇など、暮らし向きは悪くなるばかり。
門弟山・70代男性

巡回バスの実施。バス料金70才以上一律市内どこまでも1回200円で。
布袋・70代女性

家族が寝たきりになり療養病院に入院中。毎月の入院費用と介護保険料が辛い。
藤里・60代女性

医療費の助成が拡大して助かりました。中学卒業まで無料となるよう期待しています。
古東・30代女性

経験と実績の日本共産党3議席

党派を越えた期待にこたえ これからも市議会でがんばります

待たなし

自民系、公明党、民主党

くらしを脅かす負担増にも賛成



いこまいCAR予約便値上げなどの市民負担増に賛成。消費税増税反対の請願を否決(2014年9月)。今年3月議会で介護保険料約18%もの大幅値上げに賛成しました。

市民の切実な請願を否決

子ども医療費中学卒業まで完全無料化(2014年9月)や巡回バス実現の請願(2011年6月)、年金引き下げに反対する請願(2013年3月)など市民の切実な願いに背を向けて来ました。

国の方針に言いなり

「危険な原発はゼロに」(2014年9月)を求める請願を否決しました。老後の安心を脅かす介護保険の大改悪にも黙って賛成。

安倍暴走政治にストップ

「消費税増税反対」「残業代ゼロ法案ノー」「原発ゼロに」一国会でも、市議会でも、安倍暴走政治に正面から立ち向かっているのが日本共産党です。



市民の声で粘りぬきます

議会で否決されたり、市がクビをタテに振らなくても、「何年かかってこの願いは実現させなければ」と、市民のみなさんの運動に支えられてがんばるのが日本共産党。中学校3年までの子どもの医療費助成などの一定の前進は、こうしてかちとられたものです。



市民の暮らしに全力で応援

日本共産党市議団は、高すぎる国保税や、介護保険料の引き下げを求めて奮闘。同時に、失業、サラ金被害、病気、子育て、住居など一刻を争う切実な相談事の解決にフル回転。「助かりました」という市民の笑顔がいちばんの励みです。

市民との共同で

市政動かす豊かな実績

あすの江南No.369
2015年4月号
日本共産党江南市委員会
電話 55-9890

- ☆ 住宅リフォーム助成3年連続で実現。地域経済の活性化に貢献。
- ☆ 公民館等の有料化・値上げ計画を撤回させてきました。
- ☆ 子供の医療費助成の拡大を一貫して要求。4月から中学卒業まで3分の2助成実現。
- ☆ 「宮田導水路上部整備工事」のムダを追及。